

令和7年度事業報告

公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構

令和7年度は、国の方ではメンタルヘルス対策の推進や高齢者労働者の健康状況・体力状況の把握を含む労働災害防止の推進等を柱として、労働安全衛生法等の改正が行われた他、厚生労働省の検討会報告では、女性特有の健康課題に対する取り組みが盛り込まれるなど多様な人材が安全に安心して働き続けることができる環境整備が図られた。

このような中、当機構の健診事業では昨年度対比で4千人余の受診者数が減となったものの、収入面では168百万円余の増収となった。環境事業では自治体発注の落札数の減少により27百万円余の減収となっている。経常収入合計では140百万円余増加したものの、人件費等の諸物価の高騰により経常費用合計では167百万円余が増加したことにより、経常収支は4百万円余を計上している。

維持会費、寄付金の取組では、維持会費、寄付金、複十字シール運動を通じて、510件、10,334千円の浄財を募ることができた。

普及啓発事業、広報等活動では、福岡県や公衆衛生関係団体とともにがん、結核予防の呼びかけをはじめとする各種公衆衛生活動に取り組んだ。

がん研究助成事業では、大学、専門医療機関、研究機関等から15件の応募があり、7件に対して助成を行った。

以下、令和7年度事業実施結果について報告する。

1. 法人運営
I 会務運営
(1) 評議員会

次のとおり評議員会を開催し、審議を行った。

評議員会議事内容	開催方法	開催日
定時評議員会 ・令和6年度事業報告及び決算について ・令和6年度監査報告について ・理事・監事の選任について ・評議員の選任について	決議の省略（書面による決議）	6月17日
第2回 臨時評議員会 ・評議員の選任について	決議の省略（書面による決議）	9月25日

(2) 理事会

次のとおり理事会を開催し、審議を行った。

理事会議事内容	開催方法	開催日
第1回 理事会 ・令和6年度事業報告及び決算について ・令和6年度監査報告について ・理事・監事候補者の推薦について ・評議員候補者の推薦について ・令和7年度定時評議員会に係る決議及び報告の省略について ・役員賠償責任保険契約について	ホテルオークラ福岡3階オークルーム 出席状況 理事 8/12 監事 3/3	6月2日
第2回 臨時理事会 ・理事長の選定について ・副理事長の選定について ・専務理事の選定について ・常務理事の選定について ・常勤役員の報酬について（常務理事） ・常勤役員の報酬について（理事）	決議の省略（書面による決議）	7月15日
第3回 臨時理事会 ・理事長の選定について ・常務理事の選定について ・常勤役員の報酬について	ホテルオークラ福岡3階オークルーム 出席状況 理事 13/13 監事 3/3	8月20日
第4回 臨時理事会（理事） ・常勤役員の報酬について ・評議員の推薦について	決議の省略（書面による決議）	9月12日
第5回 理事会 ・令和8年度事業計画・予算（案）について ・賃金規程の一部改正について ・令和8年度借入限度額について	西鉄グランドホテル2階真珠の間 出席状況 理事 10/11 監事 3/3	3月25日

Ⅱ ガバナンス充実への取り組み（附属記載事項）

（１）理事会の開催状況

１）理事会の開催状況

定款の規定に基づき、令和７年度において理事会を５回開催した。各理事会開催日・審議事項はⅠ会務運営(2)に記載の通り。

２）外部理事・外部監事の選任状況

改正公益認定法の規定に基づき、外部理事および外部監事の選任に取り組んでいる。具体的には、医学界、経済界から専門的知識を有する者を外部理事として、また、財務に専門的知識を有する者を外部監事として選任しており、独立した視点による経営チェック機能を確保している。

３）議決事項の審議・決議プロセス

理事会は、定款に基づき、以下のプロセスで適正な意思決定を行っている。

- ・審議事項については、事務局から詳細な説明を行い、十分な審議時間を確保している。
- ・重要な業務執行案件については、理事長、副理事長による事前の検討協議を経たうえで理事会に付議している。
- ・監事は理事会に出席し、必要に応じて意見を述べるができる。
- ・特別利害関係を有する理事については、当該議題の審議・議決に参加しないこととしている。

（２）内部統制・コンプライアンスへの取り組み

１）規程・マニュアルの整備状況

適正な業務執行を確保するため、定款、就業規則、会計処理規程、個人情報保護方針、情報セキュリティーマニュアルを整備・運用している。

２）会計・財務の適正管理

公益法人会計基準に従い、公益目的事業会計・法人会計の２区分による会計処理を行っている。決算書類は、外部の篠原・植田税理士法人の会計監査及び監事監査を受けた上で、理事会・評議員会の承認を経て確定している。

（３）利益相反管理・情報開示

１）利益相反管理の取り組み

理事・監事が関与する取引等については、利益相反が生じないように、理事・監事等は、自己または第三者のために当法人与取引をしようとするときは、予め理事会に開示し、その承認を得ることとしている。

２）情報開示の状況

内閣府公益法人 information（電子開示システム）において定款・事業報告書・財務諸表等を公開している。また、当法人ホームページにおいても、事業内容・決算情報・役員名簿を公開し、一般に対する透明性の確保に努めている。関係団体等には、広報誌（「ひとまわり」年３回発行）にて様々な情報提供も行っている。

(4) 改正公益認定法への対応状況（経過措置期間内の取り組み）

対応事項	経過措置期限	令和7年度末の状況	令和8年度, 令和9年度対応方針
①外部理事の選任 (3分の1以上)	令和9年3月末	対応済	引き続き対応に留意する
②外部監事の選任 (1人以上)	令和9年3月末	対応済	引き続き対応に留意する
③新会計基準への 移行	令和9年度決算より	準備中	会計ソフトの対応を踏まえ、入力体制、および帳票見直し、中期項目を令和9年度末までに実施予定
④使途不特定財産 の新算定基準	令和10年度より	基準内（充足済）	令和7年度の使途不特定財産は保有限度額（過去5年平均）を大幅に下回っており問題なし

(5) ガバナンス強化に向けた今後の方針

当法人は分散している事務所の統合化を図り、透明性の高いガバナンス体制の確立を経営上の重要課題として位置づけている。

2. 各種認定等

労働衛生サービス機能評価認定（健診部門）
日本総合健診医学会優良施設認定（健診部門）
プライバシーマーク認定（法人全体）
ISO9001 認定（健診部門・環境部門）
ISO/IEC27001 認定（情報処理部門）

3. 維持会費・寄付金等

令和7年度の会費収入等、会員数については以下のとおりであった。（令和8年3月末時点）

(1) 維持会費

【個人会員】（一口3,000円以上／年）

90件 295,000円

【法人会員】（一口10,000円以上／年）

22件 380,000円

(2) 寄付金

【寄付金】

20件 5,777,520円

【がん研究助成金】

2件 110,000円

(3) 複十字シール運動

【募金額】

376件 募金総額 3,771,753円

(内訳) 組織募金 3,423,153 円

郵送募金 348,600 円

4. 普及啓発事業、広報等活動

I 普及啓発活動

(1) がん征圧月間(9月)行事

福岡県保健介護医療部がん感染症疾病対策課と共同で、「がん征圧の集い&働く世代をがんから守るがん対策推進大会」を明治安田ホールにて開催、「いっしょに健康推し活 DAY!」をテーマに基調講演を行い、ライブ配信及び終了後に県のホームページから視聴できるようアーカイブ配信を行った。

開催日 令和7年9月20日(土) 現地開催及びライブ配信

令和7年9月20日(土)～令和8年3月31日(火)

・アーカイブ配信・他啓発動画のオンデマンド配信
(福岡県の YouTube 専門チャンネルを使用)

講師 がん対策研究所 検診研究部特任部長 中山 富雄先生

ゲスト 岡澤 アキラ なるねえ

対象 主に福岡県民(特に勤労者及びその被扶養者)

(2) 結核予防関連事業

① 複十字シール募金運動

- ・目標額を500万円とし、8月1日から12月31日までの期間、婦人会、保健所、事業所による一般組織募金(団体)及び郵送募金(個人他)の方法により実施した。
- ・運動の趣旨周知と意識向上を図るため、7月25日(金)吉塚合同庁舎にて県、政令市、保健所及び婦人会等の複十字シール募金運動担当者会議を開催した。

② 結核・呼吸器感染症予防週間行事

- ・結核・呼吸器感染症予防週間(9月24日～30日)を中心に、周知用ポスター、パンフレット等を県内市町村他協力事業所へ配布し広報をお願いした。
- ・結核予防教育用展示パネル等を、福岡県庁1階ロビーにて予防週間期間に展示掲出した。
- ・(株)福岡銀行(148ヶ所)及び(株)西日本シティ銀行(134ヶ所)の各本店、各部・支店に「複十字シール運動」、「結核・呼吸器感染症予防週間」ポスターの掲示をしていただいた。
- ・全国一斉結核予防週間キャンペーンとして実施。福岡市博多区の明治安田ホール(オープンスペース)にて、福岡県結核予防婦人会のご協力のもと啓発チラシ等の配布を行った。
- ・予防週間期間中に福岡市内3カ所の建築物にて、シンボルカラーの赤のライトアップを行った。
- ・みずほ PayPay ドーム福岡大型ビジョンで「結核・呼吸器感染症予防週間」の啓発PRを放映した。

③ 結核予防婦人会との連携協調

- ・結核を征圧するとともに、県民への結核をはじめとする呼吸器感染症及び肺がんその他の胸部疾患予防に関する理解と普及啓発等を図るため複十字シール運動等の協力をお

願いした。

- ・県知事表敬訪問については、福岡県結核予防婦人会と表敬訪問を行った。「複十字シール運動」の理解及び周知と、「複十字シール募金」への協力をお願いした。〔令和7年8月7日付文書持参〕
- ・九州地区結核予防婦人団体幹部講習会（11/10～11/11 佐賀県）が開催され、当法人から3名参加した。
- ・第29回結核予防関係婦人団体中央講習会（2/26～2/27 東京都）が開催された。

（3）公衆衛生関連事業

① ふくおか健康づくり県民運動（福岡県委託事業） 令和7年4月1日～令和8年3月31日

- ・福岡県の委託による事業。令和7年4月1日より、事務拠点を福岡県保健環境事務所内の事務所から天神の本部ビルに移し、ふくおか健康づくり県民運動の情報発信、サイトの管理、ふくおか健康づくり団体・事業所宣言に関する事務等を行った。

② 第72回福岡県公衆衛生学会

- ・福岡県との共催事業として令和7年5月13日（火）に開催した。
特別講演：「周産期メンタルヘルスケアにおける多職種連携のあり方について」
講 師 九州大学病院 子どものこころの診療部 特任准教授 山下 洋先生
分科会：3つの分科会を開催し、合計45題の演題発表があった。

③ 令和7年度公衆衛生推進連携協力会議

- ・公衆衛生事業共催団体への実績報告会を実施。
期 日 令和7年8月28日（木）14:00～15:00
場 所 当法人本部 大会議室
内 容 当法人の公衆衛生事業における共催団体である福岡県内の公衆衛生関連14団体へ令和6年度実績報告会を開催。

④ 第24回健康21世紀福岡県大会

- ・福岡県及び公衆衛生関係団体との共催により久留米シティプラザで開催。
「家族でアツまれ！健康体験アツ盛 DAY！」
期 日 令和7年9月14日（日）10:00～16:00
場 所 久留米シティプラザ
内 容 ステージイベント：みやぞんスペシャルステージ、くるっば健康クイズ、キッズダンス、ブース紹介等：当法人出展内容「マンガでがんを学ぼう」大腸がん検診から早期がんが見つかった主婦を主人公にした漫画を展示し、がんや健診について考えるきっかけとして、胃・大腸・子宮がんの模型やマンモモデルを展示し普及啓発活動を行った。

⑤ 第84回日本公衆衛生学会総会

- ・令和7年10月29日（水）～10月31日（金）までの3日間、静岡県静岡市にて開催となり、公衆衛生学会総会参加に対し、本年度県学会における市町村及び関係団体等の優秀発表者5名に助成金を支給。

⑥ 第 72 回福岡県公衆衛生大会（食と健康推進フォーラム）

- ・福岡県及び公衆衛生関係団体との共催によりナースプラザ福岡で開催。

期 日 令和 8 年 2 月 6 日（金）13:30～16:00

場 所 ナースプラザ福岡

内 容 《表彰式》公衆衛生事業功労者、〈県知事表彰・ふくおか公衆衛生推進機構理事長〉栄養関係功労者、健康運動推進実践グループ 優秀賞・奨励賞〈県知事表彰〉活動紹介・実演 〈福岡市 モーニング体操〉

講 演 : 日本スロージョギング協会〈理事 佐藤 紀子氏〉
『スロージョギング健康法について』

⑦ 令和 7 年度公衆衛生事業功労者理事長表彰（令和 8 年 2 月実施）

- ・第 72 回福岡県公衆衛生大会を令和 8 年 2 月 6 日（金）に開催。

公衆衛生事業功労者 20 名に対する理事長表彰を行った。

（内訳：歯科医師 2 名、獣医師 1 名、薬剤師 6 名、柔道整復師 3 名、鍼灸師 1 名、
管理栄養士 3 名、保健師 1 名、歯科衛生士 2 名、美容師 1 名）

⑧ 令和 7 年度福岡県たばこ対策推進会議

- ・令和 8 年 2 月 5 日（木）福岡県のたばこ対策の推進を目的とした会議に出席し、県・団体等におけるたばこ対策の取り組みについて協議を行った。

II 広報等活動（資料の作成・配付）

（1）広報誌「ひとまわり」 年 3 回刊行 約 1,500 部/1 回

市町村、医師会、保健所、医療機関、大学、会員、所属団体（日本対がん協会、結核予防会、予防医学事業中央会）及び各支部、部会委員、顧客事業所等へ配布。

（2）機関紙「日本対がん協会報」

年 6 回（隔月発送） 714 部 日本対がん協会 HP にて閲覧可能

会員（市町村、医師会、保健所、医療機関、大学、顧客事業所等）へ配布。

（3）事業年報

2023 年度（令和 5 年度）事業年報より、これまでの冊子作成に替えて PDF データを当法人ホームページに掲載した。

（4）がん征圧 PR

- ・がん予防（禁煙）ポスター、がん征圧月間ポスター各 630 枚を市町村、医師会、保健所へ配布。
- ・福岡県医師会へ、がん征圧月間ポスターのデジタルサイネージ版を施設用として提供。

（5）結核予防関連資料

[当法人作成のもの]

- ・小・中学校の結核検診パンフレット「小学校・中学校での結核検診は問診で行います。」を当法人ホームページに PDF データで掲載。県内各自治体の教育委員会ならびに私立

小中学校へ掲載のご案内を送付。

- ・複十字シール募金啓発用ボールペン(JETSTREAM 995 本、SARASA767 本、ブレン・シャープ付 551 本)、エコバッグ (1,049 個) を寄付協力団体、事業所等へ配布。

[公益財団法人結核予防会作成のもの]

- ・機関誌「複十字」1,560 冊 (年 6 回)、教育広報用パンフレット等を関係官公庁、市町村、学校、報道機関、婦人会、事業所等へ配布。
- ・全国結核予防婦人団体連絡協議会の機関誌「健康の輪」1,078 冊 (年 3 回) を関係官公庁、市町村、学校、報道機関、寄付協力団体、事業所等へ配布。
- ・結核予防の普及用パンフレット「今こそ！正しく知ろう！結核と呼吸器感染症」26,966 部を県・市保健所、市町村、婦人会、学校及び関係団体等に配布し研修会、講習会他にて活用してもらう。
- ・結核・呼吸器感染症予防週間ポスター 4,792 部を県内保健所、関係先へ配布。
- ・禁煙ポスター 200 部 (年 1 回) を寄付協力団体、事業所等へ配布。

Ⅲ 相談事業

【がん相談】

保健師による電話相談 相談件数 1 件

【結核感染症相談】

医師・保健師によるメール相談 相談件数 0 件

Ⅳ 共催・後援及び支援活動

(1) 団体等への支援

- ・令和 7 年 9 月 6 日 (土)、10 月 11 日 (土) ラジオ FM 八女に出演
内 容 八女市のがん検診受診促進を目的とし、FM 八女の 15 分広告枠に 2 回に渡り出演した (1 回目大腸がんについて、2 回目乳がんについて)。
- ・令和 7 年 8 月 24 日 (日) みやま市 ヤングレディース健診啓発
主 催 みやま市 健康づくり課
場 所 総合市民センターMIYAMAX
内 容 子宮頸がん検診、肌年齢測定、脳年齢測定、血管年齢測定
がん検診情報ブースの設置と住民への説明
- ・令和 7 年 9 月 6 日 (土) 新宮町 令和 7 年度いきいき運動・健康フェスタ
主 催 新宮町健康福祉課、社会教育課
場 所 シーオーレ新宮
内 容 がん検診情報ブースの設置と住民への説明、血管年齢測定、脳年齢測定、骨密度測定、体成分測定・血圧測定
- ・令和 7 年 10 月 19 日 (日) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2025 福岡
主 催 リレー・フォー・ライフ・ジャパン福岡実行委員会・日本対がん協会
場 所 福岡女子大学

内 容 胸部検診、乳がん検診、チーム参加（8 時間ウォーク）

（2）「NPO ストップ・ぎ・がんの会」への支援

令和 7 年度は依頼が無かったため支援なし

（3）「NPO 法人がんサポーター」への支援（がん教育）

＜日程・場所・参加人数＞

- | | | | |
|---|---------------------|--------|------------|
| ① | 令和 7 年 10 月 6 日（月） | 赤坂小学校 | 5 年生 87 名 |
| ② | 令和 7 年 11 月 15 日（土） | 弥永西小学校 | 6 年生 82 名 |
| ③ | 令和 7 年 11 月 20 日（木） | 笹丘小学校 | 6 年生 95 名 |
| ④ | 令和 7 年 12 月 3 日（水） | 愛宕浜小学校 | 6 年生 63 名 |
| ⑤ | 令和 7 年 12 月 10 日（水） | 那珂南小学校 | 5 年生 102 名 |
| ⑥ | 令和 8 年 1 月 19 日（月） | 早良高校 | 2 年生 110 名 |
| ⑦ | 令和 8 年 1 月 27 日（火） | 春日南小学校 | 5 年生 160 名 |

内 容 がん教育の授業にて、医療スタッフとしてがんに関する説明を行った。

（4）啓発用物品の貸出

・がん模型等

【自治体】3 件 【NPO 法人】0 件 【医療機関】1 件 【事業所】1 件

（5）講師派遣

・令和 7 年 10 月 30 日（木） 大川樟風高等学校 がん教育

主 催 大川樟風高校

場 所 大川樟風高校

内 容 がんについての講話

・令和 7 年 11 月 14 日（金） 筑紫野市婦人会 がん征圧講習会

主 催 筑紫野市地域婦人会

場 所 筑紫野市生涯学習センター

内 容 がん・結核についての講話

5. がん研究助成事業

（1）第 60 回 令和 7 年度がん研究助成金

・令和 7 年 6 月 1 日から 8 月 31 日までに関係大学、専門医療機関、研究機関等を対象にがんに関する研究を公募し、応募があった 15 件をがん研究助成金審査委員会（委員長：内藤誠二九州大学名誉教授）にて審査を行った。授賞は優秀賞 2 件、入賞 2 件、奨励賞 3 件の計 7 件で、令和 7 年 12 月 15 日にアークホテルロイヤル福岡天神において助成金贈呈式・懇親会を開催した。（今回の助成総額 360 万円）

<優秀賞>助成金額 100 万円

氏名	所属	職名	研究課題
大淵 昂	九州大学病院 別府病院 外科	医員	癌関連線維芽細胞から膀胱細胞へのミトコンドリア移行によるエネルギー供給機構を介した膀胱癌悪性化の解明
熊添 基文	九州大学大学院農学研究院 生命機能科学部門食料化学工学講座 食糧化学分野	助教	cGMP が引き起こす“やさしい”がん幹細胞抑制機構の解明

<入賞>助成金額 50 万円

氏名	所属	職名	研究課題
岩橋 徳英	九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学	特任助教	副腎皮質癌微小環境の統合解析による腫瘍進展制御機構の解明
島内 淳志	九州大学大学院医学研究院 呼吸器内科学分野	大学院生	EGFR 遺伝子変異陽性肺癌における TROP2 の細胞内動態と抗体薬物複合体の効果の検討

<奨励賞>助成金額 20 万円

氏名	所属	職名	研究課題
荻野 敬史	九州大学病院薬剤部	薬剤師	細胞間伝達に着目した乳がん細胞の抗がん剤耐性化新規メカニズムの解明を目指した研究
濱村 賢吾	九州大学大学院薬学研究院 薬物動態学分野	講師	がん移植マウスにおける血中 Large EV が転移および増殖に与える影響の解析
松原 太一	九州大学大学院 消化器・総合外科	助教	腫瘍微小環境を基にした術前免疫チェックポイント阻害薬の新規バイオマーカー開発

6. 健康経営

健康経営推進の取り組みとして、健康経営宣言を発令、健康経営推進体制を構築した。職員の健康課題を抽出の上、健康経営戦略マップを策定。今年度の重点テーマに沿って、以下、取り組みを行った。

- ・健康管理室において、職員の健康管理や二次健診未受診者の受診勧奨などを行った。
 - ・ヘルスリテラシー向上のため、健康セミナーを実施。
 - ・働き方改革の推進のため、長時間労働者への産業医面談や男性の育児休暇取得の勧奨を実施。
- これらの取り組みに対する評価を得るため、経済産業省「令和7年度健康経営制度運営事業」による健康経営度調査への回答を行い、健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）として認定された。